

7月号

## 土浦一高(定時制)だより

七月五日(水)

## 校内球技会特集

土浦市真鍋4丁目4-2  
Tel. 029-822-0137

クラス対抗戦

## 第一回球技大会

今年度予定されている2度の球技大会の第一回目が実施されました。大会に備え事前に生徒会役員は、ルールや得点の見直しを始め、種目の検討にも力を注いできました。

開会式では、校長先生の挨拶を始め生徒会長挨拶、準備体操と、とても良い雰囲気で大大会がスタートしました。

今回は、個人種目のバドミントンには49人、卓球には15人と、総勢64人という全校生徒の約70%がエントリーし、大会を盛り上げてくれました。また、学年対抗となる団体種目のバスケットボールには18人、ドッジボールには44人と各学年代表のエリート集団がしのぎを削って優勝を目指しました。



生徒会役員の生徒たちは、この日のために毎日尽力してくれました。

## 卓球

11点2セット先取のシングルスのみで競い合った卓球には、男子11人、女子4人が出場し、男子では4回戦を勝ち進んだ3年生の今村君、女子では2回戦を勝ち進んだ3年の柳さんが優勝しました。途中で負けてしまった選手の皆さんも最後までよく頑張りました。また、当日参戦した明賀副校長先生も生徒に負けまいと真剣にボールを追っていました。



## バドミントン

本校でも人気のあるバドミントンでは、男女それぞれにシングルスとダブルスが設定されました。試合では、楽しみながらも夢中でシャトルを追いかけ、全力でラケットを振り回している姿には、普段の教室とは一味違った真剣なまなざしを見ることができました。思わず、根本・菊池教員ペアが参戦しましたが、2年生に力及ばず勝利を逃してしまいました。優勝を手にした3年生ダブルスの根目澤・戸山ペア、2年生の内野さんは、バドミントン部員が出場する中、大健闘でした。



## バスケットボール

3人1組のバスケットボールには、6チームがエントリーしていました。さすがに人数の多い1、2年生は2チームずつの出場で、勝利を目指して全力で駆け回っていました。しかし、見事優勝を手にしたのは、4年生の川島・岡野・山口チームでした。全学年で最も人数の少ない4年生が、先輩の意地を見せつける結果となりました。



## ドッジボール

総合優勝に大きく影響する学年対抗のドッジボールは、トーナメントで行われました。ここでも3年間クラスマッチを制覇し続けてきた4年生が、クラスの団結とチームワークで見事に優勝を手に入れました。男子バドミントン、バスケットボールに続き、ここでも最高学年のプライドとクラスの団結力を見せつける結果となりました。



## 球技大会を振り返って

今回の球技大会の総合成績

優勝 第4学年 (145ポイント)

準優勝 第3学年 (105ポイント)

3位 第2学年 (95ポイント)

18:00からスタートした球技大会は、笑いあり、真剣さあり、優しさありの盛りだくさんの生徒たちの思いにより、予定時間を大幅に上回る20:50に幕を閉じました。

出場した生徒の中には、一日の仕事の疲れを乗り越えて、最後まで頑張った人が何人もいました。今後の学校生活につなげていってもらいたいと思います。

